

## 広 川守り通信 (2022年3月号)

## 特定非営利活動法人 広瀬川の清流を守る会

http://www.hirosegawa.com info@hirosegawa.com

連日のコロナ禍に加え、ウクライナ戦争のニュース。 残虐行為には人命を守る平和回復を祈るばかりです。

11年前、大年寺山から見る浜辺の松並木がなぎ倒され、 水しぶきを上げて襲った津波を思い出します。人知を超える災禍は常に身近にあることを知らされます。

さて、広頼川に関わって58年。川の流れは不変ですが 関係者の意識が変わらず、適正な河川管理が未だになされ ていません。法に定める治水・利水・環境のバランスがと れず、正に我田引水の河川行政です。川は仙台の街づくり の原点にあることを忘れてはいけません。(日下記)



オオハクチョウ/岸辺で草の根を捕食中/広瀬橋上流(2/25)

## **<1~2月報告>**

1/8 初歩き:広瀬橋下流にある国交省管理の「水辺のバリフリー」親水池を視察。(参加9名) 後に伊藤会館で2年前迄実施の「夏のアユ祭り」と「秋のサケ祭り」の再開を祈りました。

1/24会場/市サポートセンター(主催) NPO法人水・環境ネット東北主催のフォーラムに参加。 話題提供・宮城県仙台地方ダム総合事務所・ テーマ『ダムの仕組みと役割について』の講演を拝聴。 当方からは、毎年発生する下流域の渇水による魚類斃死に対するダム運営について質疑応答をしました。 ⇒ 県が定めた河川整備計画の維持流量維持(広瀬橋2, 0 t/秒)・対応意識がない事が分かりました。

## <3~4月予定>

3/12(土) 10:00~ 河川清掃/広瀬橋集合

4/9(土) 同上 (雨天の場合は、掲示板で確認下さい。マスク、手袋、長靴持参の上、ご参加下さい。)



国交省管理(タウンモビリティ車椅子可能)親水池



広瀬橋上流右岸 2022/2/25

市民協働の川づくりを目指します。一般参加可・河川清掃・観察(五感で感じる魅力発見) 活動概要/毎月第2土曜日/清掃活動(地域貢献証明発行)詳細はHpを参照下さい 会員募集(個人会員/年会費5千円・法人会員/年会費1万円)